

# 北斎vs北斎

## 富嶽三十六景と富嶽百景



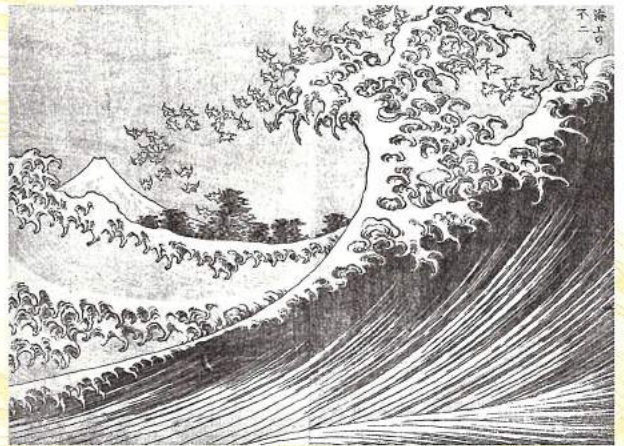
『富嶽三十六景』遠江山中



『富嶽百景』井戸波の不二



『富嶽三十六景』神奈川沖浪裏



『富嶽百景』海上の不二

昨年度に続く葛飾北斎の代表作「富嶽三十六景」『富嶽百景』展の第2弾。2020年、日本のパスポートに北斎の「富嶽三十六景」のうち24図が使用され、また2024年度から新紙幣のデザインに採用されたことから、北斎は近年改めて注目が集まっています。

北斎70代前半、読本や絵手本など多様なジャンルを経て次に着手したのが錦絵の世界でした。中でも特に傾倒したのが霊峰、富士を主体としたシリーズであり、その代表作が海外でも高い評価を得ている「富嶽三十六景」です。当初36図を予定していた同作は、好評だったため10図を追加し全46図として完成しました。しかし北斎の富士に対するイメージはとどまらず、天保5(1834)年に新たに版本の『富嶽百景』3冊を完成させました。

両者は同じ富士をテーマとした作品で、構図や彩色の違いはあるものの似たような印象を与えるものも少なくありません。北斎は「富嶽三十六景」の更なる発展を求め、己に秘めたイメージと向き合い、持ち得る画技画力を発揮して生み出した作品、それが『富嶽百景』と考えられます。



『富嶽百景』豊作の不二



『富嶽三十六景』隅田川関谷ノ里

本展では、北斎の代名詞ともいえる「富嶽三十六景」と「富嶽百景」の対比をご覧いただけます。また2020年より発給される「富嶽三十六景」デザインの旅券レプリカなどを紹介し、世界に開かれた北斎文化をご紹介します。前北斎為一と画狂老人卍、両者の対峙をぜひご覧ください。

# HOKUSAI vs HOKUSAI

## Thirty-Six Views of Mount Fuji and One Hundred Views of Mount Fuji

### 北斎館ご案内

#### ■開館時間

午前9時～午後5時  
(令和2年1月1日(火)は午前10時～午後3時まで)

#### ■休館日

12月31日(火)

#### ■駐車場

北斎館駐車場(北斎館に隣接)  
大型車・中型車2,000円、マイクロ1,500円、  
普通車400円(いずれも3時間まで)

#### ■アクセス

- 電車ご利用の場合  
JR長野駅「善光寺口」を出て長野電鉄特急約20分、普通約30分、小布施駅下車徒歩12分
- 車でお越しの場合  
国道18号線「豊野」信号から約10分、上信越自動車道「小布施PAスマートインター」(ETC車専用)から約8分、「須坂長野東インター」から約20分、「信州中野インター」から約15分

